

株式会社INJUS



2021年6月16日

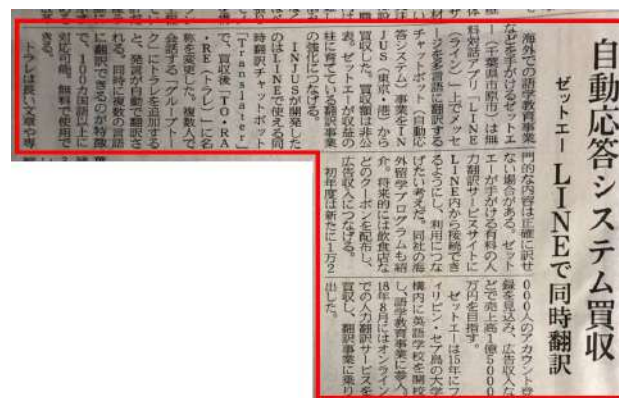
bot for

基本情報

- 会社名 株式会社INJUS
- 設立日 2013年1月15日
- 代表者 代表取締役 鹿山 瞬
- 資本金 250万円
- 所在地 東京都港区六本木4 -9-2 俳優座ビル713号室
- 事業内容 スマホアプリ開発業務
チャットアプリ開発業務
- 自社サービス ケンカツ
bot for

沿革

- 2013年1月 会社設立
- 2016年5月 LINE BOT系サービスに着手
- 2016年7月 bot for kintone のリリース及びサイボウズ株式会社と提携を発表
- 2017年3月 Translaterが「LINE BOT AWARDS」にてパートナー賞獲得
- 2017年11月 ケンカツ事業を開始
- 2018年12月 Translaterを事業売却
日経新聞の紙面にて掲載



01	LINEサービスについて.....	P04
02	管理システム（SaaS）について	P22
03	弊社サービス概要	P27
	・料金表	
04	自社サービス	P41
05	IT導入補助金	P45

01 LINEサービスについて

	LINEミニアプリ	Webアプリ	スマホアプリ	SNS
特徴	強い訴求力 プライベートの連絡用なので、1:1のアプローチが強い。アプリ化して自由なコンテンツ開発が可能。 開封率の高いメルマガのようなマーケティング戦略が可能。	一般的な導線経路 検索エンジンはユーザーが辿り着く一般的な導線。開発自由度も高い。一方、Googleから離れる傾向にあることと囲い込み不可。	囲い込み 開発自由度とDL後の囲い込みが高い。一方で、そもそものDLのハードルと運用コストが高く、プッシュ通知も見られにくい。課金機能などがないと厳しい。	高い拡散力 フォローやアカウント作成が容易なため、敷居が低く母数が多い。新規獲得に最適。一方、システムとしての自由度や訴求力は低い。
新規流入	△	○	×	◎
拡散性	○	×	×	◎
訴求力 (囲い込み)	◎	×	◎	○
システム開発力	○	◎	◎	×
差別化	◎	×	○	△

アカウント一覧

LINE

一般的に利用するチャットアプリ。

LINE@

LINEのビジネス 向け広告宣伝サービス。チャットボットを使う際は、このアカウントを拡張する。

LINE ビジネスコネク

一方的な配信だけでなく、1対1のやり取りなどが可能。また、APIにアクセスし、データベースを参照することも出来る。

Official Web App

WebサービスとLINEアカウントを連携させ、LINEアカウントを起点に顧客に対して様々なアプローチが可能。

Messaging API

2016年9月に発表されたチャットボットをLINEで動かすための正式なAPI。月額料金が大幅に安くなり（50万円程度→21,600円）、直感的なユーザーインターフェースも充実。



2019年4月 「LINE公式アカウント」として、サービスの統合
※LINE系サービスにおいて、無料でチャットボットが利用可能に

LINE@の扱い

友達一覧などは公式アカウントの中に入ったり、トークルームのデザインなどが少し異なるが、基本的にはLINEの一般アカウントとLINE@は混同されてユーザーに表示される。



チャットボット

そもそもチャットボットとは、あらかじめプログラムされた返答を自動で行う要素技術。「こう来たらこう返す」それを最もメジャーなチャットアプリで実現するのが本サービス。

例えば、右のiPhone画面上では、「ヒマ」というキーワードをトリガーにして、Googleカレンダーを参照するようにプログラムをし、カレンダー上の空いている日時を返す。

こういった基本的な動作を応用（プログラム・API連携や会話のシナリオ作成）することで、Q&A応答や予約管理、翻訳、問診票の生成など、人的リソースをかけることなく自動化出来る。

また、自然言語処理や機械学習、画像認識や光学文字認識など、AIへの転用が期待される。



友達数

フォロワーやページいいね！数に該当し、それらより強い結びつきを意味します。

ほとんど全てのスマホユーザーがほとんど毎日使うLINEのユーザーデータを取得することが可能。

居酒屋などの大多数の飲食店は、まず真っ先に自店舗のLINE@アカウントと友達登録させるような施策を行うことで、ユーザーを囲い込み、直接的な集客ツールに使うことが可能。



プッシュ通知

一般のLINEがメッセージを受信した際と同じようにプッシュ通知を配信出来る。メルマガやオリジナルアプリの通知に比べてユーザーにリーチやすく、アクティブ数が一気に上昇する。

なお、LINE内部のユーザーデータとは別に、独自のフォーム等（12ページ参照）で会員登録をしたユーザーに対して、セグメント配信も可能。よりパーソナライズされた情報配信ツールに。

ホーム投稿

LINEのタイムラインに投稿が可能。正直、これに関しては効果は薄いかもしれない。



リッチメニュー

LINEのトーク画面下部に、ボタン付きメニューを設置。該当箇所をタップすると指定のアクション（トークを送信やLINE内ブラウザで目的のwebページを表示など）をテキスト入力させることなく実現。

テキスト

テキスト入力モードに切り替え（iPhone本体右側）。また、画像や動画、PDFなどを送ることも出来る（受信も可能）。



ユーザー登録フォーム

LINE内ブラウザ上で応募フォームを開けるようにする。本フォームから生成したユーザー情報に、個別のLINEアカウントに付与されるパラメータを紐付けることで、LINEと連携したCRM顧客管理システムを構築することが出来る（22ページ参照）。

職人情報の登録

- 事業者名*
- ご担当者様*
- 郵便番号*
1234567
- 住所*
東京都千代田区外神田1-9-7
以降の住所
マンション名 部屋番号等
- お電話番号*
0312345678
- FAX*
0312345679
- メールアドレス*
sample@sample.com
- 業種*
土木、大工、とび
- ご質問、ご要望

LINEログイン前と後

前ページにてユーザー登録が完了すると、ログイン前と後でボットのテキストやリッチメニューの画像など、差を作ることが可能（例：会員登録したユーザーにはクーポンを表示する）。これにより、有料会員機能などを実装することが出来る。



カルーセル

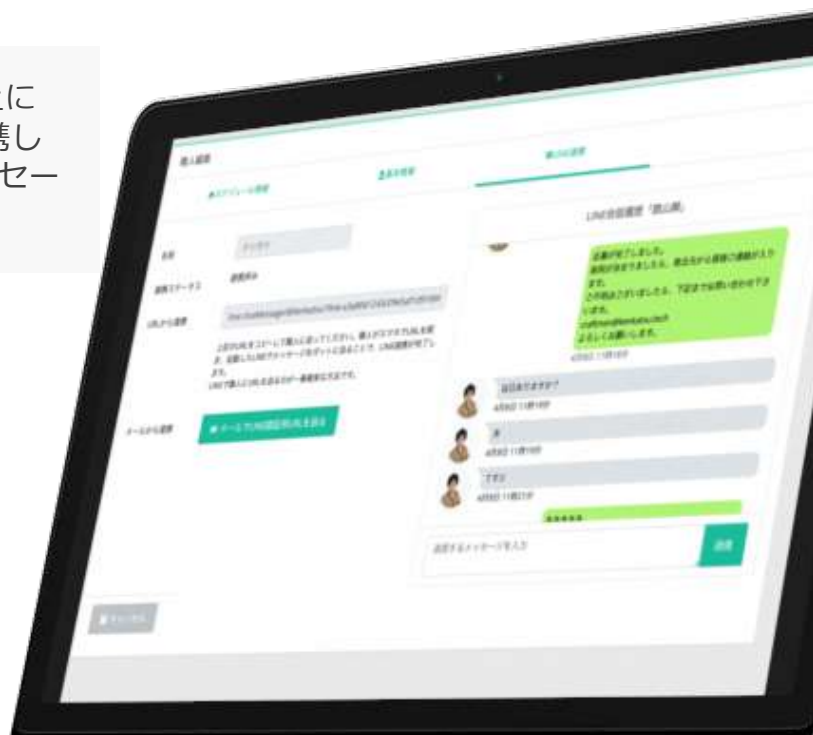
商品の陳列などに適した横スクロール可能なユーザーインターフェース。表示数は10個だが、「もっと見る」ボタンを実装することでそれ以上の表示は可能。

上から、タイトル・画像・説明文・ボタン（2つまで）を統一されたフォーマットで表示するので、ユーザーに直感的な操作を提供。



1:1トーク

後述する（22ページ）管理システム上にチャットUIを作っており、LINEと連携しているので管理システムから個別メッセージを送受信することが可能。



リッチコンテンツ

LINEのトーク画面上にリンク付き画像を配信。座標を指定することで、画像上の好きな位置・形式でボタンを追加することが可能。例えばニュースサイトのようなレイアウトも。



LINE内ブラウザ

LINE内でwebブラウザを立ち上げる（画像右がブラウザ起動時）。

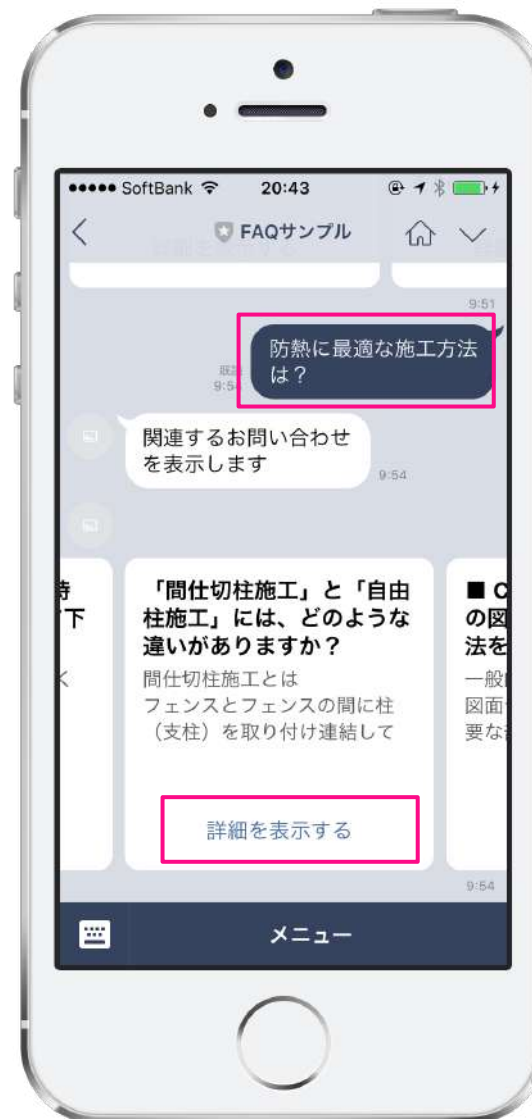
LINEを使うことによるセキュリティの懸念を指摘されることがあるが、セキュアな情報（クレジットカード番号など）をタイムラインにあげず、ブラウザ上でやり取りすればSSL通信で暗号化されるので、セキュリティレベルは通常のアプリやwebサービスと同水準となる。



ユーザーアクション

ユーザーがどのリッチメニューのボタンを押したか、どのようなテキストを送ったか、また、この公式アカウントをいつ起動したかなど、LINE内の動作履歴を取得することが出来ます。

それに応じて、「最近アクティブでないユーザー」や「このボタンばかりを押すユーザー」と、セグメントを設定して配信することが可能です。



Beacon (ビーコン)

Bluetoothの電波を発信するモジュールから特定の識別IDを受信した際、LINEを通してプッシュ通知を飛ばしたり、タイムライン上に特定のメッセージを送ることなどが可能。

利用例としては、Beaconが設置された飲食店などを通過するとタイムライン上にクーポンを発行し、来店を促すなどのO2O施策として活用されることが多い。

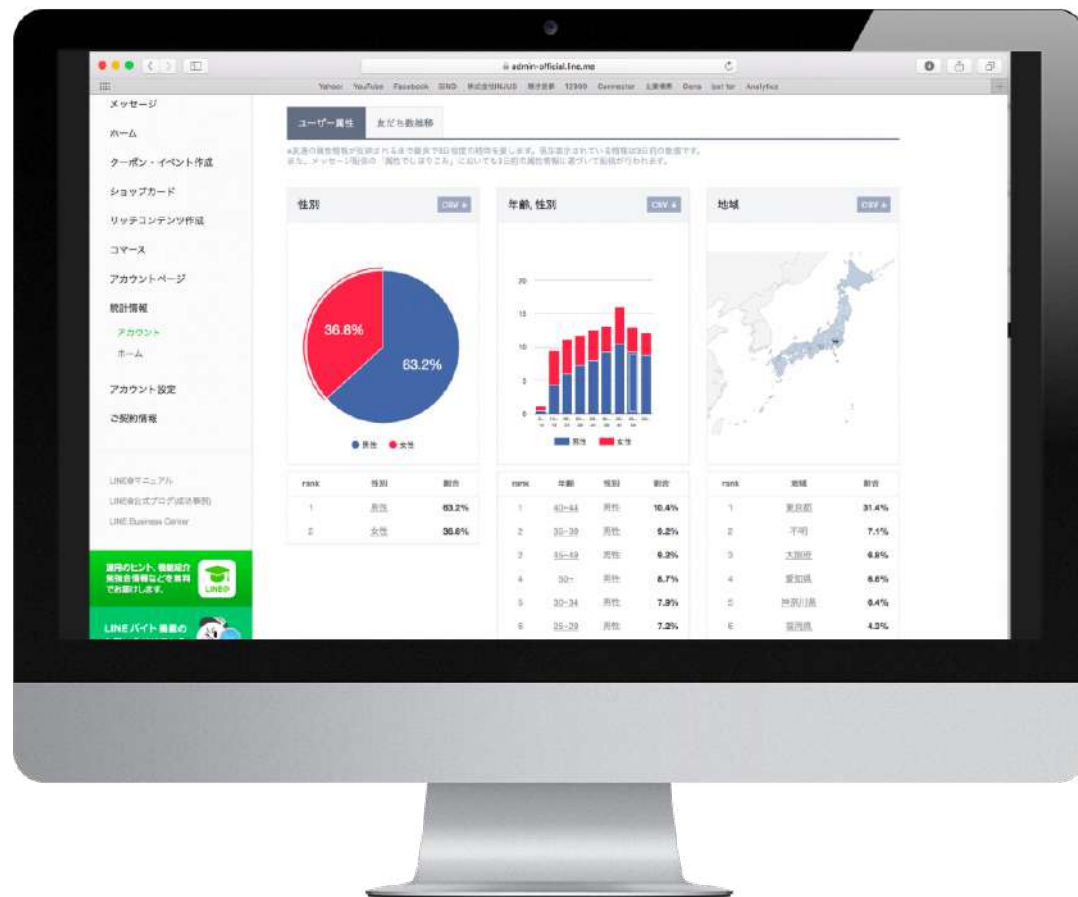


アナリティクス

ユーザーの登録情報をもとにした、性別・年齢・地域のユーザー分析が可能。

こちらはLINE@の基本機能として（PUSH API有効化時）利用可能。

ただし、LINE登録時の基本情報のみなので、独自のユーザー情報を取得し、細かくセグメントしたい場合は12ページのフォーム機能を使う。





自己申告

アカウント毎のURLとQRコードが付与されるので、それをバナーにする。
スマホでタップすると自動的にLINEアプリが起動し、左のような友だち追加画面が表示される。

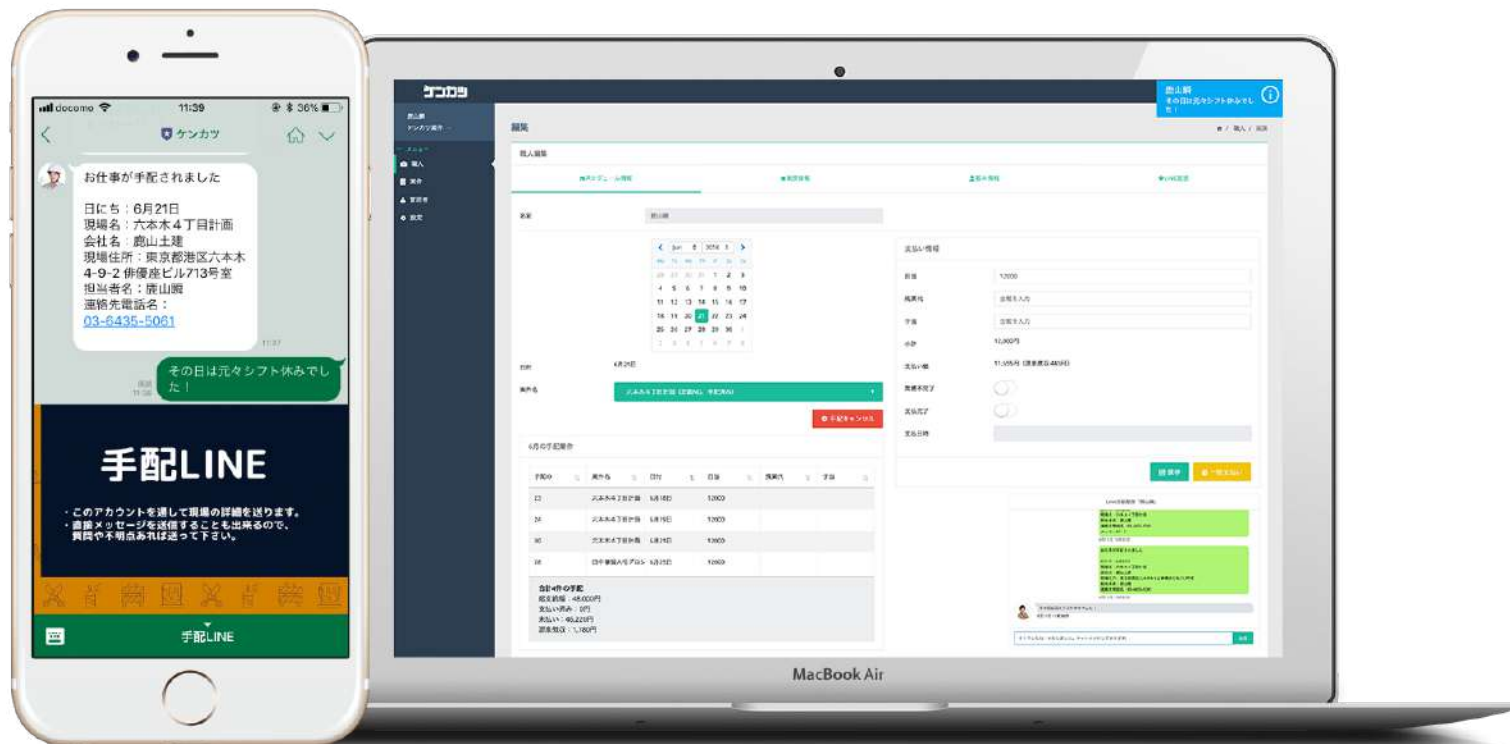
公式アカウント

LINE公式アカウントへ登録することで検索一覧にリストされ、見つけやすいようになる。



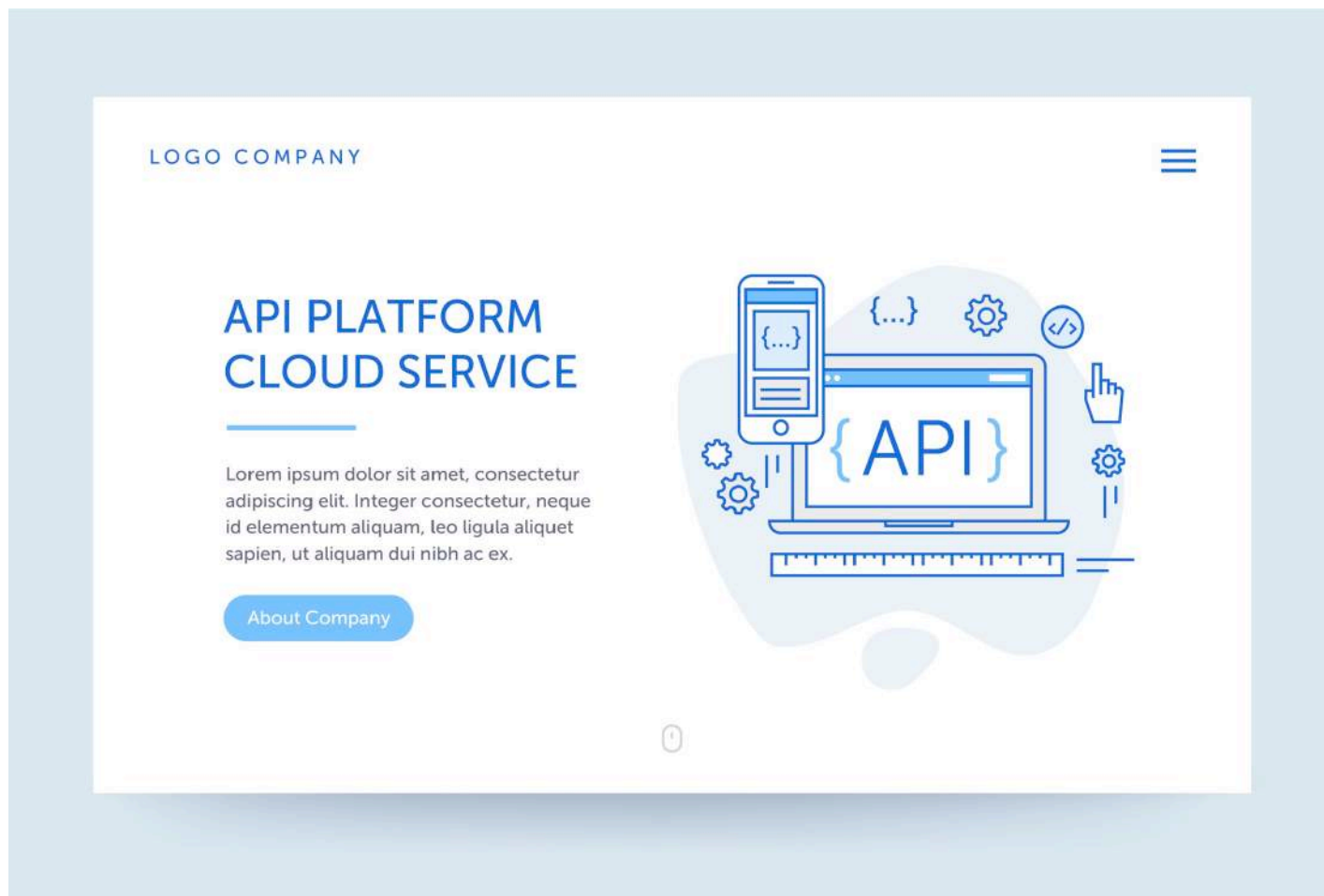
02

管理システム（SaaS）について



独自CRM・CMS

顧客・求職者・商品およびコンテンツ管理など、エンド側のLINE操作と連動した各種管理システムを構築。予約、購入、求人、集客など、LINE上でtoC向けのコンテンツを提供し、その裏側を管理することが出来る。



API

APIとは、簡単に言ってしまうと他社が作成したシステムの一部を自社のシステムに組み込んで使い回すことを言います（LINEのボット機能がそもそも、Messaging APIを使っています）。あるいは、既に使っている自社システムと連携させる場合も、APIの考えは効果的です。

弊社では、個別開発に加えてAPIを「使う」ことも「作る」こともします。より早くより安くプロダクトを提供します。

API事例(1) bot for cal

「ヒマ」と送る

画像ではテキストで送っているが、リッチメニューで「ヒマスイッチ」を作成。

LINEに日時を表示

Googleカレンダーから空いている（もしくは予定名を「ヒマ」と設定している）日時を取得して表示。

「アポ」と送る

ボットがアポイントに必要な一次情報を聞きます（日時・名前・社名・場所・連絡先…etc）

確認

上記アポ内容の内容の確認後、「はい・いいえ」を選択。

カレンダー登録

相手のGoogleカレンダーにアポ内容が反映されます。

双方に確認メール

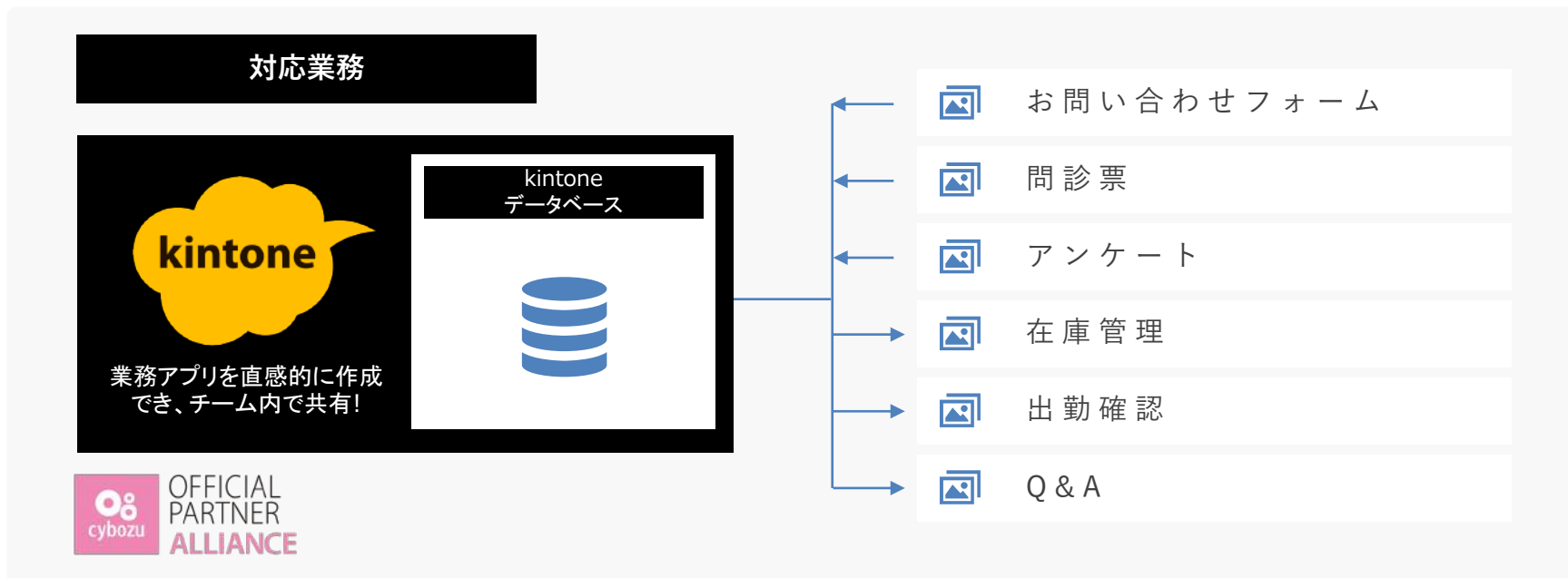
- ユーザーのアクション
- ボットによる自動応対



bot for cal

Googleカレンダーに登録しているスケジュールのうち、虫食いの空いている日時を取得してボットが自動で返します。
また、LINE上でアポを確定してGoogleカレンダーに登録するところまで可能です。
アポイントの調整用や飲食店の予約管理などにご利用頂く想定です。

国内No.1の業務改革クラウドサービスを裏側に繋ぎ、その出入りをLINEやFacebookが請け負います。



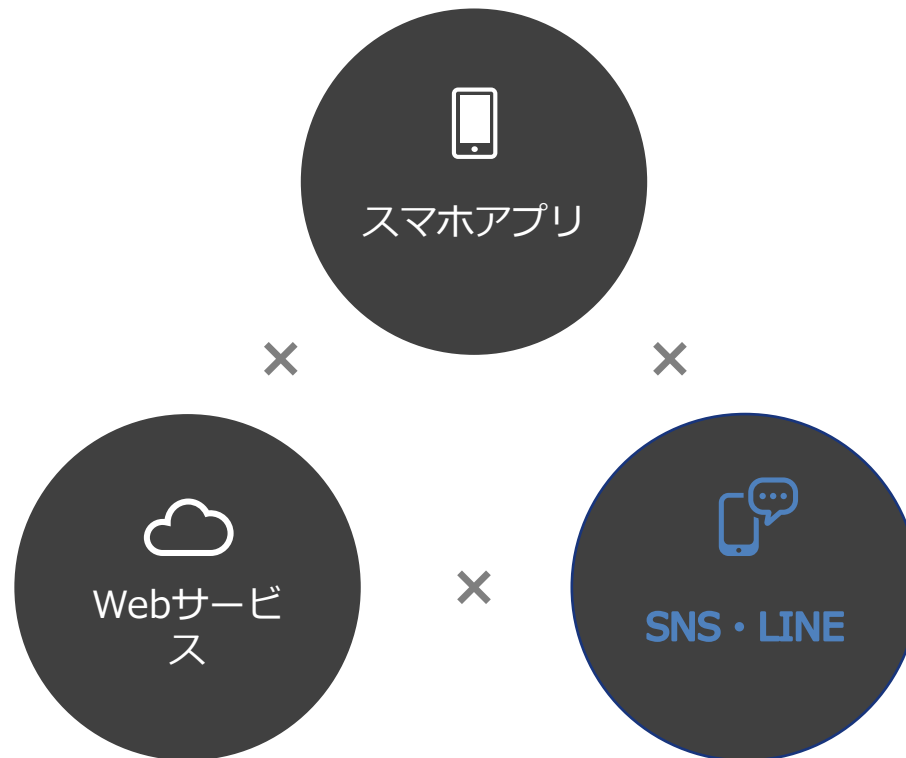
bot for kintone

大きく分けて、ユーザーから取得した情報をkintoneのアプリ内に収集し、データベース化する用途（インプット）と、kintoneで管理しているデータベースから情報を取り出す用途（アウトプット）があります。また、アウトプットを応用することで、サービス提供者とユーザー間の会話のルール（この単語が来たらこう返す）を作ることも可能です。いずれの場合でも、裏側の処理をkintoneが請け負うことで、プログラミングのスキルを必要とすることなく、実用的な業務レベルのサービスを構築していくことが出来ます。

03

弊社サービス概要

弊社は現在、LINEベースのコンテンツやチャットボットの導入を勧めている立場ですが、それが全てだとは思っていません。ブラウザ・アプリにフロント（窓口）を追加する、あくまでもUXを再定義する上での一構成要素に過ぎないというスタンスで本事業を位置付けております。



チャットボット事業におけるクライアントワークにおいては、下記、3つの関わり方があると考えています。

受託開発型	ツール化	API化
 クライアント様お一人お一人の事業にフィットするよう要件定義をした上で、システム・ソリューションをご提供致します。	 弊社が持つBOTに関する全機能を一覧表示し、ご希望に応じて取捨選択をしていきます。 パッケージ化することで、分かりやすく・安価に・有用なものをご提供します。	 既にお持ちのwebサービスやシステム、アプリをAPI化し、インターフェースとして「LINE」や「Facebook」を追加します。
一般企業（非IT企業）	飲食・物販・クリニック・土業	IT・ベンチャー・スタートアップ

基幹部分であるbot forとそれを動かすチャットプラットホームの繋ぎ込みを行う業務です。
管理画面の中にお客様のアカウントを用意し、サーバー環境を整える初期設定も含まれます。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
bot for	A01	-	10万円	10万円	クラウド上にボットを作成します。また、運用に必要なデータベースと、ボットを管理管理するウェブシステムを設置します。
bot for Mine	A02	-	10万円	10万円	共有サーバー内ではなく、専用のサーバーを用意する場合、新規アカウントの発行やサーバーなどの環境構築にかかる費用です（複数の店舗を代理運用する際などに必要です）。A01に加えて発生します。
bot by LINE	A03	LINE Messaging API	10万円	10万円	LINE@アカウントを作成し、Botを使用するための設定を行います。Botシステム上にもBotアカウントを作成して各種設定を行います。 ※LINE@有料アカウントの利用料は含まれません。
bot by Facebook	A04	Facebook Messenger プラットフォーム	10万円	10万円	Facebookページを作成し、Botを使用するための設定を行います。Botシステム上にもBotアカウントを作成して各種設定を行います。 bot for 上に専用のアカウントを用意します。

LINE@の公式で用意されている機能やUIです。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
返信型メッセージ	B01	LINE Messaging API	10万円	50万円	ユーザーのメッセージに合わせてボットが自動で返信を行うための、返信の内容を記述したシナリオファイルを作成します。シナリオにはテキスト、画像、LINE標準スタンプ、カラーセルなどが使用できます。
配信型メッセージ	B02	LINE Messaging API	10万円	50万円	友達登録をしているユーザーと参加しているグループやトークルームに対してメッセージを一斉送信を行います。また、ユーザー情報を元に別々のメッセージを送るセグメント配信機能も利用できます（セグメント配信は内容に応じて追加料金）。
1:1トーク	B03	LINE Messaging API	10万円	50万円	BOTの自動返信やPUSHと異なり、ウェブシステム上から手動でLINEユーザーとの個別のやり取りを行います（オペレーターIDによって料金変動します）。
グループトーク	B04	LINE Messaging API	5万円	5万円	お持ちのLINE@をグループトークに追加する設定をします。
リッチメニュー	B05	LINE Messaging API	1万円	1万円	トーク画面の下にメニューを表示します。 ※画像一枚の料金です。
リッチコンテンツ	B06	LINE Messaging API	1万円	1万円	トーク中の画面にリンク付き画像を配信します。 ※画像一枚の料金です。

LINE@の公式で用意されている機能やUIです。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
時限式メッセージ	B07	-	5万円	5万円	毎日決まった時間にプッシュ通知を送る機能です。
GUIトーク	B08	-	30万円	30万円	GUI（ドラッグ&ドロップ）によるトークシナリオを作成する機能です。
次の5件ボタン	B09	LINE Messaging API	5万円	5万円	カルーセルUIを使用する際、表示の上限が5つですが、それ以上の項目がある場合、6個目～を先送りしてくれるボタンを用意します。
LINEログイン	B10	LINE Messaging API	5万円	5万円	ユーザー登録が完了すると、ログイン前と後でボットのテキストやリッチメニューの画像など、差を作ることが可能になります。
カルーセルUI	B11	LINE Messaging API	10万円	10万円	サムネとタイトル、説明文+ボタン（x3つ）の横スクロール可能なユーザーインターフェースです。

弊社開発および外部APIを利用して、bot forに乘せるメイン機能です。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
bot for API	C01	外部API	10万円	100万円	お好きなAPI化された外部サービスと連携をすることができます（例：天気予報API、株価API、お店検索API、雑談API等々）。
bot for kintone	C02	kintone API	10万円	10万円	BOTに対するお問い合わせ内容をkintoneに格納し、自動でユーザーデータベースを作る機能です。
bot for cal	C03	Google Calendar API	10万円	10万円	Googleカレンダーを連携し、アポ取りや予約を自動化します。
bot for Translator	C04	Google Cloud Translation API	20万円	20万円	Googleの機械翻訳システムを用い、チャット上のトークテキストを同時翻訳します。
bot for Q&A	C05	Retrieve and Rank (IBM Watson)	50万円	200万円	人工知能（IBM Watson）を繋ぐことで、自然言語処理と機械学習のアルゴリズムを用い、ユーザーからの問合せに対する最も関連性の高い情報を検索します。

弊社開発および外部APIを利用して、bot forに乘せるメイン機能です。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
bot for RSS	C06	外部API	10万円	10万円	
bot for OCR	C07	Google Cloud Vision API	10万円	10万円	文字入りの画像を読み取り、テキストに書き起こします。識字率はデジタルなものでしたら90%を超えます。
bot for Wordpress	C08	外部API	20万円	50万円	管理システムをWordpressで生成します。フロント側のWordpressとデータベースを連携させることで、バックオフィスを効率化させます。
bot for ストレージ	C09	外部API	10万円	10万円	トークとして送った画像をストレージサービスの中に自動保存します。
bot for Google スプレッドシート	C10	Google Sheets API	10万円	10万円	BOTに対するお問い合わせ内容をGoogle スプレッドシートに格納し、自動でユーザーデータベースを作る機能です。

弊社開発および外部APIを利用して、bot forに乘せるメイン機能です。

価格は全て税別です。

	製品コード	使用API	価格（最安）	価格（最高）	詳細
bot for Gallery	C11	内部API	5万円	30万円	チラシなど、販促物をリッチコンテンツとして配信する際、画像とURLをクライアント様ご自身で設定出来る管理機能です。

ツール提供型はA群B群C群の組み合わせにより料金が決まります。
下記に利用例を掲載致します。

※価格は全て税別です。
※合計金額は概算です。
※月額運用費は含みません。

飲食店：予約機能とプロモーション

合計：83万円～

A01…bot for 10万円
A02…bot by LINE 10万円
B01…返信型メッセージ 10万円
B02…配信型メッセージ 10万円
B05…リッチメニュー 1万円
B06…リッチコンテンツ（月1回） 12万円
C01…bot for API 20万円
C03…bot for cal 10万円

■補足説明

リッチコンテンツは毎月1回、異なるキャンペーンを送信するものとして計算。

※価格は全て税別です。
※合計金額は概算です。
※月額運用費は含みません。

クリニック：問診票と顧客管理DB生成

合計：71万円～

A01…bot for 10万円
A02…bot by LINE 10万円
B01…返信型メッセージ 10万円
B03…1:1トーク 10万円
B05…リッチメニュー 1万円
C01…bot for API 20万円
C02…bot for kintone 10万円

■補足説明

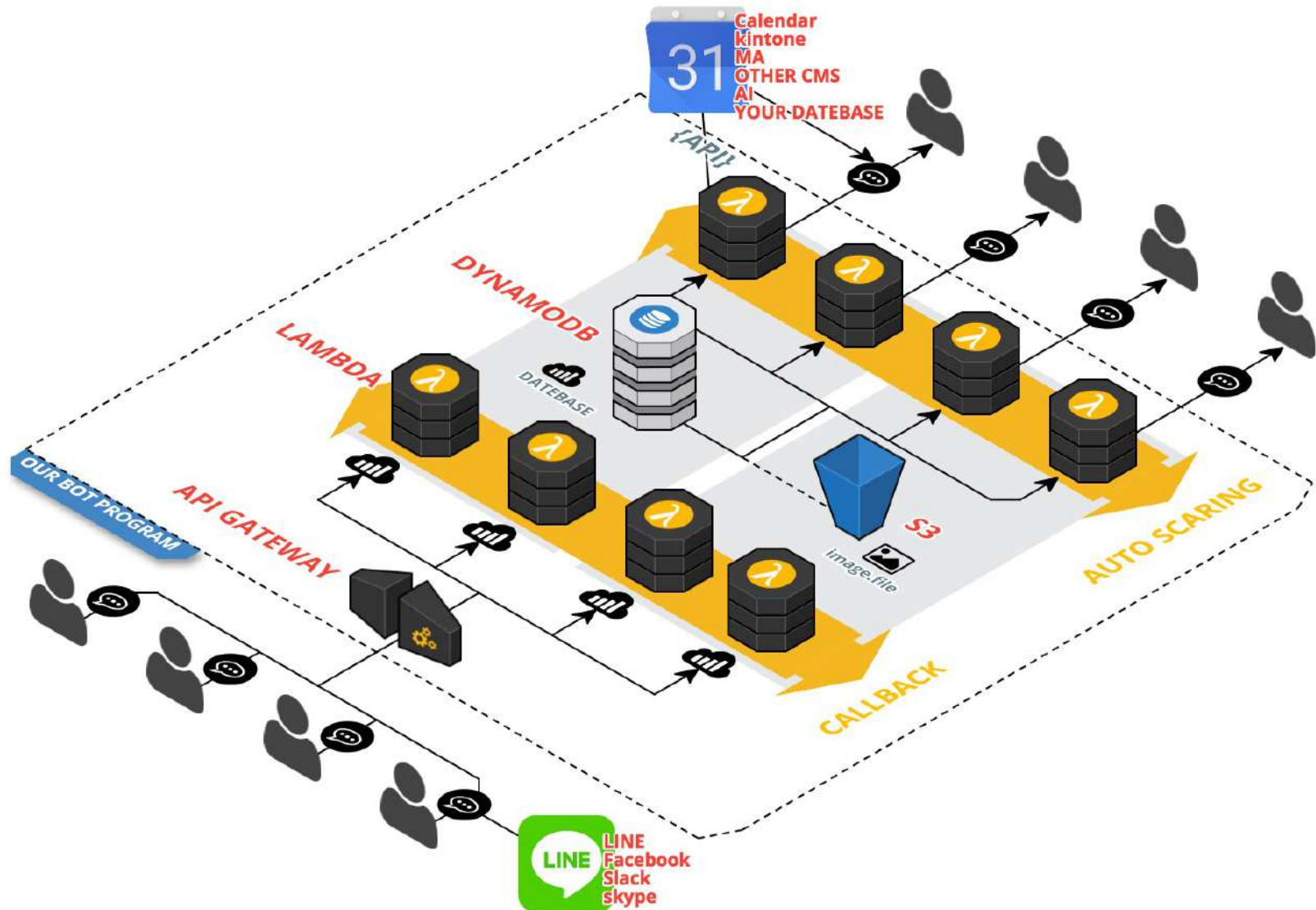
1:1トークを付けることで、患者さんとチャット上で個別にやり取りすることが可能。

下記は原則、サーバー代および LINE APIの運用保守となり、修正や仕様変更、機能追加は含みません（MAUもしくはトーク送信数のどちらかが上限に達した場合、上のプランに移行します）。

※使い方・導入企業・店舗数、サービスの特性によって料金体系が変わるので、一つの目安としてお考え下さい。

価格は全て税別です。

	料金	友だち登録数	トーク送信数	ユーザー単価	詳細
開発期間	1万円	-	-	-	開発期間中に発生するAWS等の費用です。費用の発生タイミングは、概ね発注後、1ヶ月～3ヶ月間となります。
ライトプラン	3万円	～1,000人	10,000	30円～	開発完了後の翌月ご利用分からの正規料金となります。開発直後の運用サポートを含みます。
スタンダードプラン	3万円	1,000人 ～ 10,000人	100,000	3円～	
ビジネスプラン	6万円	10,000人 ～ 30,000人	300,000	2円～	
プロプラン	10万円	30,000人 ～ 50,000人	500,000	2円～	
従量プラン	10万円	50,000人 ごと	500,000 ごと	2円～	毎月のMAU、トーク送信数に応じて料金が決まります。



A群～C群までを組み合わせて完成したITツールです。

価格は全て税別です。

	対象業種	効果	価格（最安）	価格（最高）	詳細
タイムセラー (時限式プッシュ通知)	卸・小売 (飲食)	集客 顧客管理 (在庫管理)			「今日の献立候補」など、買い物客にとって有益な情報やお得なクーポンを決まった時間に定期配信します。
ナビボット (問い合わせ窓口振り分けサービス)	全般				お客様からのご質問に対するカスタマーサポートをチャット化し、電話問い合わせでよく使われるダイヤルプッシュによる窓口振り分けをボタンタップで識別します。
BOTEC (チャット上にECショップをオープン)	卸・小売 (飲食)				
bot for cal・プロ (LINEとGoogleカレンダーだけの本格的な予約システム)	飲食/宿泊				個人向けに作ったbot for calを複数の予約対象物（飲食店における客席や会議室、リース品など）で運用可能にします。
チャットバイヤー (チャット型買取査定システム)	卸・小売				買取希望商品を画像で送ると査定担当者に送られ、1:1トーク機能を使って状態などをやり取り。買取査定額を出したり、不安を解消したり、チャット上でサポートを行います。

A群～C群までを組み合わせて完成したITツールです。

価格は全て税別です。

	対象業種	効果	価格（最 安）	価格（最 高）	詳細
bot for Q&A・プロ （AIと人間によるオペ レーター同時配置カス タマーサポート）	全般				IBMのWatsonを使ったAI型Q&A自動応答カス タマーサポートに、AIで判断し辛い高度な質 問を人間にエスカレーションする機能を追加し たプロ版。
bot for Reserve （遠隔席予約）	飲食/医療				

04

自社サービス

ケンカツ-建設事業者間の職人手配 & マッチングサービス



The image features a woman in a yellow hard hat and dark jacket, smiling and pointing towards two smartphones. The smartphones display the KenKatsu app interface, which is designed for construction workers to find jobs and match with employers. The app's main screen shows a search bar, a list of job opportunities, and a section for job details. The job details section includes fields for company name, address, phone number, fax number, and email address. The app also features a '現場検索' (Site Search) section with icons for 'お急ぎ!' (Urgent), 'レギュラー' (Regular), and 'ゆったり' (Relaxed). The background of the image shows a construction site with cranes and buildings under construction.

ケンカツ
建設業マッチング

Translator – AIによる他言語・自動翻訳ツール

事業売却

LINEのメッセを
AIで同時通訳！？



Coordinator (画像を送るだけでファッションチェック!)



05

IT導入補助金

補助金概要

役割

IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等のみなさまが自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する経費の一部を補助することで、みなさまの業務効率化・売上アップをサポートするものです。

補助対象者

中小企業・小規模事業者等（飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象）

弊社のITツールNo.

TL30-0131811

補助金額

40万～150万円未満

（かかる費用の2分の1以下）

- また、ITベンダーや士業の方など、ご自身のクライアント様に導入補助金をご活用頂きたいとお考えの事業パートナー様を募集しております。

本資料及びサービス、IT導入補助金の詳細につきましては、お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社INJUS

鹿山 瞬

bot@injus.co.jp

03-6435-5061